



## 【軽いノリで始めた会が急成長】

「本当に軽いノリだったんですよ。こはるさんとメールや電話で話をしながら、ミニ盆栽やミニ鉢の愛好家さんたちと交流ができる場所があったらいいねってという話題になって、じゃあ私たちが作っちゃおうか？みたいな感じに始めたものだから。」

発足メンバーは、みさきさんとこはるさんご夫妻の三人。それぞれのブログで同好会発足を発表して会員を募り、20名に達したところで『超ミニ盆栽鉢同好会』のサイトを立ち上げた。

この『超ミニ盆栽鉢』という名称は「盆栽男さんというハンドルネームでブログをされている方が、ご自身の樹を超ミニ盆栽というネーミングで紹介されていました。すごく良い名前だったものだから、こんなサイトを立ち上げようと思っただけなんです。超ミニ盆栽という名前をお借りしてもいいですか？」と盆栽男さんに確認したところ、快くご了承下さいました」ということで命名されたもので、盆栽と合わせて鉢づくりも楽しみたいと『超ミニ盆栽鉢』になったとのこと。

会員になる条件は「超ミニ鉢を作る人、植えて楽しむ人、見るのが好きな人でも可」というものだから、ミニ盆栽に興味のある人であれば基本的に誰でも参加できる。当

初3名だった会員も2年半が経過した現在では69名にまで増え、中学生や初心者、雅風展で受賞経験を持つベテラン愛好家まで幅広い盆栽歴、年齢層の人が所属し、女性愛好家の数も多い。また鉢作家として活躍される壹興氏や春嘉氏なども名を連ねるなど所属する会員の顔ぶれはバラエティに富んでいる。

「同好会立ち上げの頃からいつかWeb展示会をやりたいねと、こはるさんと話をしていました。私は愛知県で彼女は福岡県在住と遠く離れていましたし、会員が増えでも全国各地に点在することになりますから、どこかで会場で樹を持ち寄って飾り付けると通常の展示会方式は、それぞれの負担を考えると難しいです。樹を郵送してもらって飾ることもできるかもしれませんが、事故や管理トラブルの可能性を考えると現実的ではありません。そうなるかと各作品の写真を送ってもらいWeb上で全員が閲覧できるWeb展示会というスタイルが一番都合が良かったのです。」

二人が将来の夢として漠然と描いていたWeb展示会は、サイト立ち上げからわずかに1年半後の平成24年6月に盆栽部門と鉢部門に分かれて開催。その時の会員数は63名であった。



(上段右作品)  
タイトル「雪国」  
出品者／塩ばな  
左より：

綾桜 1.5cm いち号鉢  
草 2.7cm いち号鉢

(左列上段作品)  
タイトル「秘密の薔薇園」  
出品者／カフェマリア  
左より：  
ミニバラ・パレリーナ、ミニバラ・ロード・ザ・ファイリー (各10cm 鉢はカブチーノさん作成)

(左列中段作品)  
タイトル「古都」  
出品者／あっちゃん  
もみじ 2.5cm (中央) 左右の鉢は自作、中央は落款「強」

(左列下段作品)  
タイトル「大鉢の上で…」  
出品者／壹興  
もみじ 4cm 自作鉢